

低炭素都市推進協議会の設立 及び環境モデル都市国際セミナー2008の開催について 【報告】

今後我が国が目指すべき低炭素社会の姿を具体的にわかりやすく示すため、温室効果ガスの大幅削減など高い目標を掲げて先駆的な取組にチャレンジする都市を「環境モデル都市」として選定し、関係省庁が連携してその実現を支援することとしたところ。

平成20年7月に、全国の都市からの82件（89団体）の提案の中から「環境モデル都市」6都市（横浜市、北九州市、帯広市、富山市、下川町、水俣市）を選定。

「環境モデル都市」の優れた取組の全国展開を図るとともに、低炭素社会づくりに積極的に取り組む海外の都市と連携し、わが国の優れた取組を世界に発信することを目的として、平成20年12月14日に市区町村等からなる「低炭素都市推進協議会」を設立。

加えて同日、国内外の有識者等の参加を得て、北九州市にて「環境モデル都市国際セミナー2008」を開催。

1. 低炭素都市推進協議会の設立

平成20年12月14日（日） 於：北九州国際会議場

低炭素型の都市・地域づくりに向けて、環境モデル都市の優れた取組の全国展開を図るとともに、低炭素社会づくりに積極的に取り組む海外の都市と連携し、我が国の優れた取組を世界に発信することを目的として、低炭素型都市・地域づくりを目指す市区町村とそれを支援する関係行政機関等の参加による「低炭素都市推進協議会」の設立総会を開催。

設立総会において、低炭素社会の実現に向けた行動理念として「低炭素都市推進宣言」を採択。

会長：北橋健治 北九州市長

構成員：市区町村70団体、都道府県39団体、関係12府省庁、関係政府機関等19団体

低炭素都市推進宣言

地球温暖化問題は全ての生命にとって深刻な課題であり、我々人類には一刻も早く全地球的規模で温室効果ガスの削減に取り組んでいく責任がある。

低炭素都市推進協議会に参加する我々は、我が国の先頭に立ち、低炭素社会の実現に向けて以下のとおり行動することを宣言する。

- 一、市民生活や企業行動、都市構造の根本的な変革を促す持続可能な取組にチャレンジする
- 一、優れた取組を国の内外に発信し、世界に誇れる都市・地域づくりを目指す

平成20年12月14日

低炭素都市推進協議会 会長 北橋 健治

低炭素都市推進協議会による取組の裾野の拡大

課題

- 「環境モデル都市」を先頭に、**低炭素型の地域づくりの取組の裾野を拡大。**
- **ベストプラクティス(優秀事例)となる取組を各地で展開。**さらに**世界に向けて情報発信。**

今後の展開

低炭素都市推進協議会

意欲ある自治体により「低炭素都市推進協議会」を創設し、
優れた事例の全国展開や自治体同士の切磋琢磨を推進。

- 構成員：環境モデル都市・候補都市、低炭素型都市・地域づくりをめざす市区町村、関係省庁、都道府県、関係政府機関等
- 主な業務：
 - ・低炭素社会づくりに向けた取組の拡大
(アクションプランの策定支援等)
 - ・環境モデル都市の取組の進捗状況を評価
 - ・優れた取組に対する表彰・賞の授与
 - ・国の施策情報や最新の学術研究等の情報の共有
 - ・都市と地方の連携強化など地域的取組の企画・推進
 - ・施策の評価や効果の把握手法等、共通課題の整理と対応

あと押し
国による
重点的な支援

世界に向けた情報発信

- 平成21年度は、**環境モデル都市シンポジウム**を開催。
- 平成20年12月14日 **北九州市**にて
①国際セミナー開催
②低炭素都市推進協議会設立
- 国内外(※)の専門家を招き、環境モデル都市を巡るエコツアーも実施。
(※ フライブルク、マルメ、ポートランド)

上記協議会の活動を通じて、
各都市の取組内容を高度化 + **「環境モデル都市」のさらなる創出** + **低炭素都市間の交流・連携による切磋琢磨**

地域の活力の創出

2. 環境モデル都市国際セミナー2008

平成20年12月14日（日）於：北九州国際会議場

低炭素社会づくりに向けた「環境モデル都市」の取組を広く普及・拡大し、国内外への情報発信を行うとともに、国内外の有識者等から有益な助言を得ることを目的として、国及び環境モデル都市6都市、他低炭素社会づくりを目指す地方公共団体、海外の先進的な環境都市が一堂に会し、国際セミナーを開催（参加者731名）。

○開会挨拶 麻生内閣総理大臣
鳩山地方再生担当大臣（同席）

○基調講演 村上周三 慶應義塾大学教授

○環境モデル都市の取組紹介

帯広市 市長 砂川敏文氏
下川町 町長 安斎 保氏
横浜市 副市長 阿部守一氏
富山市 市長 森 雅志氏
水俣市 市長 宮本勝彬氏
北九州市 市長 北橋健治氏

○海外の環境都市の取組紹介

フライブルク市（独） 副市長 ウルリッヒ・フォン・キルヒバッハ氏
マルメ市（瑞） 副市長 カーナ・ニルソン氏
ポートランド・メトロ行政府（米）
評議会会長 デヴィッド・ブルグドン氏

○パネルディスカッション

コーディネーター 藤田壮 東洋大学工学部教授
パネリスト クラウス・ホッペ フライブルク市エレギー局長
カーナ・ニルソン マルメ市副市長
デヴィッド・ブルグドン
ポートランド・メトロ行政府評議会会長
北橋健治 北九州市長
石田東生 筑波大学大学院教授

○市民交流会

また、セミナーに先立ち、環境モデル都市6都市に国内外の有識者等を案内し、現地視察、意見交換等を行うエコツアーを実施。